

社会科 1年

AI テキストマイニングを活用した社会科歴史分野における導入

担当 白石 遼太郎

【活動の目標】

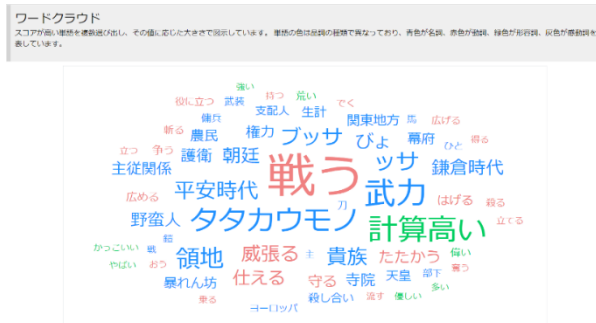
社会科歴史分野において、初めて「武士」が活躍する時代の学習であるので、小学校までの既習内容で生徒は「武士」と呼ばれた人々に対してどのようなイメージを持っているのか、アンケートを行いその結果を AI テキストマイニングすることでクラスメイト個人個人のイメージを関連付けて視覚化することで、さまざまな視点から武士のイメージを持つことができる。

【 問 い 】

- ・武士ってどんな人？

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
AI 教員による教材の提示 ・アンケートを行う。 ・アンケート結果を AI テキストマイニングする。	・ノートに意見を書かせる。 ・授業中に発表する。

【資料】 AI テキストマイニングの結果(上)と AI テキストマイニングをするために行なったアンケート(下)



【ICT 機器を活用する良さ】

- 全体の意見収集のしやすさ。
- 文字を書くのが苦手な生徒も書きやすい。
- 手軽に取り組める。

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・アンケート結果を参照するので、アンケートの質問の答え方
⇒原因 アンケートの質問が曖昧になってしまった。
⇒改善案など 答えを絞りつつ、多様な意見が出る質問を考える。
⇒今後に向けて 質問の質を高めることでより良い回答を引き出す必要がある。

武士ってどんな人?
武士(平安時代)とはどんな人なのだろう。

名前を記入しよう。*

記述式テキスト (短文回答)

武士ってどんな人? *

記述式テキスト (短文回答)

- ・テキストマイニングの結果
⇒原因 あくまでも打ち込んだものを分析しているだけであるのでこちらもその分析を理解しきれていないことがある。
⇒改善案など 瞬時に言葉の関連性を判断できるようにしておく必要がある。
⇒今後に向けて 言葉同士の関連や出てきそうな言葉とそこに付随しそうな言葉を予め予想していくことで、こちらの分析もやりやすくなるだろうと思う。